

令和6年度 江戸川区立西小岩小学校 人権教育年間指導計画（第5学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	児童相互の関係を把握する。	自分の大切さを認めることを中心とした指導				他の人の大切さを認めることを中心とした指導				互いの大切さを認めることを中心とした指導			
各教科・ 読書科	教師が児童のよい行いを称賛する。		理科「メダカのたんじょう」 生命の誕生に興味関心をもち、生き物の体のつくりの違を ^{理解} し、多面的に調べる活動を通して、生命を尊重しようとする態度を身に付けさせる。		理科「メダカのたんじょう」 生命の誕生に興味関心をもち、生き物の体のつくりの違を ^{理解} し、多面的に調べる活動を通して、生命を尊重しようとする態度を身に付けさせる。		家庭科：家族の一員として生活をよりよくしようとする ^{実践} 的な態度を身に付けさせる。		国語科「大造いさんのがら」 大造いさんの生き方について、友達の考えと自分の考えの共通点や相違点に着目して話し合い、登場人物の心情を読み取る力を身に付けさせる。		理科「人のたんじょう」		
	社会科「寒い土地の暮らし」 アイヌの人々の伝統、文化を尊重しようとする態度を育てる。		外国語科：外国語による言語活動を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		体育科「心と体の健康」 心と体の両方を鍛錬ととも ^に 発達し、それぞれの関係し合っていることを、資料を読み取ったり、体験したことを友達と話し合ったりする活動を通して ^{理解} する。		国語科「たがいの立場を明確にして、話し合おう」 複数の本や資料、インターネットから得た ^{情報} などを活用し、比較し関係付けて、分かったこととそれらをもとに考えたことをまとめ、文章を書いたり、発表したりすることを通して、伝え合う力を身に付けさせる。		社会科「情報を生かすわたしたち」 情報を活用している ^加 価値を調べ、自分たちが情報を生かす上で、気を付けなければならないことを発表し合う活動を通して、多角的に考え ^{情報} 化の進展に伴う生活におけるよさや、課題について考えようとする態度を育てる。				
特別の教科 道徳	友情・信頼 ロレンゾに対する三人の友達の考え方について話し合うことを通して、「本当の友情」への考えを深め、友達と互いに信頼し友情を育もうとする態度を育てる。		親切・思いやり 登場人物がとった行動について話し合うことを通して、相手の気持ちを考えて行動することの大切さに気づき、友達との ^{信頼} 関係について考え、人間関係を築いていくことができるような態度を育てる。		公正・公平・社会正義 いじめについて話し合うことを通して、差別をなくすことの大切さに気づき、いじめをなくし誰に対しても公正、公平に接しようとする態度を育てる。								
総合的な学習の時間	学級活動 友達の良さを認め、仲良く活動するためのクラスのめあてを考える。		セーフティ教室「SNSの使い方」「個人情報の流出プライバシーの侵害」インターネットの人権侵害の状況を理解し、SNSを利用したコミュニケーションに関する問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。		国際理解：世界17の課題（SDG's）について調べ、調べたことを発表し伝え合う活動を通して、自己を振り返り、自分にできることを見つけ、実践しようとする態度や当たり前の日常に感謝する態度を身に付けさせる。		国際理解：子ども人権宣言について知り、具体的にどのようなことが人権を守ることに繋がるのか考える活動を通して互いに尊重し合う態度を育てる。						
特別活動	学級活動 ふわふわ言葉とちくちく言葉を考える。		学級活動 ふわふわ言葉とちくちく言葉を考える。		学級活動 ふわふわ言葉とちくちく言葉を考える。		学級活動 人権を意識した標語を作り、鑑賞しあう。		学級活動 人権を意識した標語を作り、鑑賞しあう。		児童会活動：ユニセフの活動に参加することを通して、協力して課題を解決しようとする ^{自主的} 、 ^{実践} 的な態度を身に付けさせる。		
その他	人権教育校内研修	SOSの出し方教室	ふれあい月間 学校生活や友人関係に関するアンケートの実施		人権教育校内研修	ふれあい月間 学校生活や友人関係に関するアンケートの実施		人権教育校内研修	ふれあい月間 学校生活や友人関係に関するアンケートの実施		ウインタースクール 互いの意欲を認め、 ^{自主的} に協力し、活動する。	6年生を送る会：卒業生への思いやりや感謝の気持ちを考える。	
<p>悩み相談箱（せんせいあのおね）の設置</p>													



= 個別的な視点からの取組



= 関連的な指導



= 多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。